

令和4年度 国立乗鞍青少年自然の家 「私なりのSDGs宣言書」

当施設は高山市の「飛騨高山SDGsパートナー登録」を申請しました。
 まずは、職員一人一人が「私なりのSDGs宣言」をし、できることから取り組んでいきます。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



職名	氏名	私なりのSDGs宣言	目標
所長	関根 章文	高山の自然や文化を感じるために、直接触れる体験を求めています。	11
次長	安達 拓人	分水嶺と源流のある街、高山に暮らしている者として、水を大切に使い、環境に配慮した生活を心掛けます。	11
総務係長	田川 晴美	食材を大切にし、節電・節水、ごみの分別を心掛けます。	12
総務係	中村 哲也	節水・節電に努め、廃棄物の削減も行います。	7
管理係長	溝尻 裕	光熱水料の節約目標値に向けて節電・節水に努める。	7
管理係主任	林 健介	自分や周囲の、性別や個人の特性、所属等に対するアンコンシャス・バイアス（無意識の偏見）に気づき、無自覚に存在している不平等や生きづらさの連鎖を身近なところから断ち切ります。	10
事業推進室長	安江 哲弘	SDGsの普及・啓発に取り組みます。	4
企画指導専門職	坪内 笑子	フードロスを減らし、マイバッグ、マイボトルを使用します。	14
企画指導専門職	片山 寿喜	ゴミになるものに手を加え、新たな利用価値を生み出します。	12
企画指導専門職	土井 響	川と海のつながりを考え、美しい環境を保つことができるように呼びかけます。	14
企画指導専門職	大槻 寛	多くの方々へSDGsの大切さを伝えていきます。	4
事業推進係長	紺谷 和宏	マイバッグ、マイボトルを使用し、ごみは資源として分別します。	12
事業推進係	桐谷 明一	電気をこまめに消す	7
事業推進係	長屋 淳史	マイバッグ、マイボトルを心掛け、SDGsについて考えます。	12
事業推進係	山本 篤信	施設周辺の緑の豊かさを守ります。	15